

# ぽかぽか 夏号

三川町公民館図書室だより

2021.8.1



新着作品案内

たくさんのご利用をお待ちしております。



『完全犯罪の恋』  
田中慎弥：著



『2020年の恋人たち』  
島本理生：著



『福島モノローグ』  
いとうせいこう：著



『普通で最高でハッピーなわたし』  
渋谷真子：著



『南紀殺人事件』  
内田康夫：著



『彩無き世界のノスタルジア』  
行成薫：著



『居酒屋ぼったくりおかわり! 2』  
秋川滝美：著

東京下町にひっそりとある、居酒屋『ぼったくり』。名に似合わずお得なその店には、旨い酒と美味しい料理、そして今どき珍しい義理人情がある。旨いものと人々のふれあいを描いた短編連作小説の番外編第二弾！！



『白の劇場』  
恩田陸：著



『ラスプーチンの庭』  
中山七里：著



『いわいごと』  
畠中恵：著



『つながりません スクリプター 事件 File』  
長岡弘樹：著

スクリプターとは、映画の製作現場において、撮影シーンの様子や内容、物語の繋ぎなどを管理する役目である。記録とも呼ばれる。

『つながりません』その一言が、事件解決に導いていく。『教場』の著者・長岡弘樹が贈る珠玉の連作短編。



『白鳥とコウモリ』  
東野圭吾：著



『わたしの美しい庭』  
凧良ゆう：著



『そこに工場があるかぎり』  
小川洋子：著



『小説8050』  
林真理子：著



『スクリーンが待っている』  
西川美和：著



『片見里荒川 コネクション』  
小野寺史宜：著



『琥珀の夏』  
辻村深月：著



『星に祈る』  
あさのあつこ：著



『老いの福袋』  
樋口恵子：著



『まだ人を殺していません』  
小林由香：著

『悪魔の子』と噂される少年、良世。彼と過ごしたあの日を、あの叫びを私は決して忘れない。この少年は怒っていますか、泣いていますか。あなたは子どもの何を知っていますか、何を信じていますか。

『ジャッジメント』で衝撃デビューの著者による感動ミステリ。



夏におすすめ！  
新着えほん&児童書



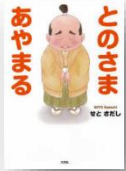
NEW!  
児童書



『さらにざんねないきもの事典』  
今泉忠明：監修



『ノラネコぐんだんと金色の魔法使い』  
工藤ノリコ：作



『このさまあやまる』  
せとさだし：作



『そうじきバッキューン』  
上水さくら：作



『シーバとポロボ』  
原そうぞう：作



『リトルレッド』



『ラプンツェル』

ウルヴィン・ベサン作品  
『あかずきん』と『かみながひめ』  
のあたらしいおはなし

ひときわ目立つイラストのちょっとブラックでかなり大胆な新解釈の赤ずきんとラプンツェルのおはなし。予想外の展開がおもしろい、親子で楽しく読める絵本です。



『ぼくのがっこう』  
鈴木のりたけ：作

朝起きて、カバンに道具をつめこんで、今日も学校行ってきまーす！でもちょっと待って。毎日毎日おんなじ学校。たまには違う学校に行ってみたい。

人気絵本『ぼくのおふろ』『ぼくのトイレ』『ぼくのふとん』に続く、シリーズ第4弾！緻密なイラストで絵さがしも楽しめます。



『なんでもない』  
鈴木のりたけ：作



『はみがきれいっしやしゅっぱつしんこう！』  
くぼまちこ：作



『あきらがあけてあげるから』  
ヨシタケシンスケ：作



『でんしゃのずかん』  
五十嵐美和子：作



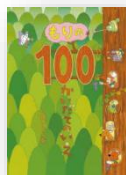
『とりのずかん』  
雨宮尚子：作



『ねこのずかん』  
大森裕子：作



『バスまってる』  
きたがわめぐみ：作



『もりの100かいだてのいえ』  
いわいとしお：作



『うごきません。』  
大塚健太：作



『ルンバさんと105つごちゃん』  
モカ子：作



『ひえひえひんやリッター』  
楠章子：作



『ぼくのバス』  
バートン・バイロン：作



『えんそくねこねこ』  
長野ヒデ子：作

12匹の子猫が遠足に出かけました。子猫たちは『いとまきまき』の替え歌を歌いながら丸木橋を渡ったり、山に登ったり。途中で出会ったお友達と遊んで、いっしょにお弁当を食べてー。遠足は、ワクワク、ドキドキ、うれしい、たのしい！